横大路まちづくりだより

第5号

発行：横大路まちづくりだより　発行委員会（窓口　伏見区役所総務課）

平成18年11月12日、横大路会館にて第3回「横大路21世紀まちづくり塾」を開催しました。

今回のテーマは、「まちづくりに若者の力を」。横大路の消防分団や体育振興会、保育園母の会などから、横大路の未来のまちづくりを担う方々にお集まりいただき、ざっくばらんに意見交換を行いました。

第3回横大路21世紀まちづくり塾を開催

最初に、横大路のまちづくりのビジョンである「横大路ルネッサンスプラン」策定の進捗状況を共有し、内容に関する意見交換を行いました。

引き続き、特に「横大路の未来のまちづくりの担い手」に焦点を置いて、参加者それぞれの視点からまちの課題や、改善すべき方向性などについて意見交換を行いました。交通に関する課題、利便性に関する課題、河川敷の現状を踏まえた公共マナーに関する課題などを指摘する中で、誇りを持って地域に暮らすために、どのようなまちづくり活動を行っていくべきか、様々な意見が出されました。

第3回　まちづくり塾ダイジェスト

○漠然としたまちづくりの絵づくりだけでなく、長期･短期の展望を同時進行で具体化していくことが必要。絵に描いた餅に終わってはいけない。
○まちづくりに関心がある人とそうでない人との温度差がある。広報のアイデアが必要。
○河川敷の環境を生かしたい。しかし現状では犬の散歩のマナーが悪く、草が生い茂り美しくない。
○道路の渋滞により、不便を感じることが多い。銀行やスーパー、病院など隣町まで行かなければいけない
○自分はバイクなので不便を感じないが、これから先、両親は年老いて行くことを考えると外に出にくいようだ。
○将来像については僕ら自身まだ考えられない。
○子どもたちが安全に通学できる環境が必要。
○竹田、中書島、淀の鉄道の駅を結び千本通りを走る小型循環バスがあればいい。
○区画整理はまだ関わりがないが、親子間で話ができるようになればいい。
○小学校前を通る車がスピードを落とすよう、段差をつけるなどの方法を試験的にやってみるのも面白い。
○私が住んでいる下三栖を含む地域が産業ゾーンになっているが、これから入ってくる企業は生活に密着した企業がよい。

今後の予定･･･

◆第３回　横大路ルネッサンスプロジェクト会議

12月15日（金）　午後7時～　於　横大路会館

横大路まちづくりだより　発行委員会　平成18年(2006)12月■日発行

お問い合わせ窓口　伏見区役所総務課
〒612-8511 京都市伏見区東組町681　TEL：075-611-1101代表　FAX：075-611-4716